

駐車場も“公道”だ

仮想実体験型交通安全VR

DriveVR (ドライバー)

駐車場事故編

◆「駐車場事故編」コンテンツ内容



車間を詰めての追突事故



駐車場に入る際の左折時事故



頭から駐車での接触事故



急発進での衝突事故



急なバックでの追突事故



「駐車場事故編」
360° CM映像

今回は駐車場で車間距離を把握して頂く為、事故のシーンを同タイミングでドローン撮影しました。
※「急なバックでの追突事故」にて使用しています。

今回はお取引頂きました企業様の実際の事故データを元に作成致しました。

◆ 仮想実体験型交通安全VR「Dri=VR (ドライバー)」とは？

VR機本体



Pico Goblin



自動車事故編 (通常版)

- ・サンキュー事故
- ・狭い十字路での急な飛び出し
- ・一時停止無視
- ・ながら運転
- ・停車時のドア開け

5コンテンツ入

自転車事故編

- ・信号無視での事故
- ・通行区分違反
- ・一時停止無視
- ・ながら運転

4コンテンツ入

追加購入

自動車事故編 (特別版)

※内容は自動車事故編と同じですが血しぶきが飛ぶ過激版です。

※初期購入時に「通常版」と「過激版」が選択できます。

既存の持ち運び可能なVRデバイス (Pico Goblin) を使用して、アプリケーション (事故体験) をインストールしたものをセットで販売しています。

一度導入したVRデバイスを利用し、その後は追加コンテンツを随時制作・販売します。

追加コンテンツは後日購入の際は、microSDで納品し、VRデバイスに直接インストールします。

(通称：ファミコンカセットスタイル)

コンテンツの構成は単に交通事故を追体験するだけでなく「事故の体験」→「事故の原因解説」→「安全走行の実例」で、1つのコンテンツ構成となります。

現在コンテンツのジャンルは3種類 (今回の「駐車場事故編」を入れると4種類)

現在ご購入頂きました自動車関連協会様や大手製造業様のご助言を頂いている状況で、今後はニーズに即した追加コンテンツを開発・販売していきます。